

TOKYO CAMII INSTITUTE ACADEMIA

東京ジャーミイ文書館アカデミア

第1期 開校案内



設 立 趣 旨

東京ジャーミイ文書館（英語名：Tokyo Camii Institute）は、テュルク文化・イスラーム文化を研究・調査し、その成果を広く内外に発表するための場として設立されました。1938年建立の東京回教寺院を前身として2000年に開堂した東京ジャーミイに並び、1935年に設立され、日本初のアラビア語クルアーン印刷・出版を始め、各種教科書の発行、イスラーム教育の提供、研究者の支援等を通して知識の共有と文化の発展に貢献した東京回教印刷所の精神を引き継ぎ未来へと橋渡しすることを設立趣旨のひとつとしています。

上記を背景に、イスラーム諸学の学びの場として「東京ジャーミイ文書館アカデミア」が構想され、2023年12月に開催されたオープンキャンパス（1日体験授業）を経て2025年4月第1期開校の運びとなりました。東京ジャーミイ文書館アカデミアは、伝統的なマドラサの価値観や学習の方法を尊重しつつ、学習者と教師が共に徳と知を育み、現代社会の一員として貢献する人材に成長できる環境を築くことを目指しています。

第1期開校式 2025年3月29日（土）

修了式 2026年3月28日（土）

授業期間 2025年4月6日（日）～2026年3月22日（日）

講座回数と受講期間 90分 x 24回・1年間 隔週日曜開校

講
師
紹
介



アハマト前野 直樹
Ahmad Naoki Maeno

日本サウディアラビア協会 / 日本クウェイト協会



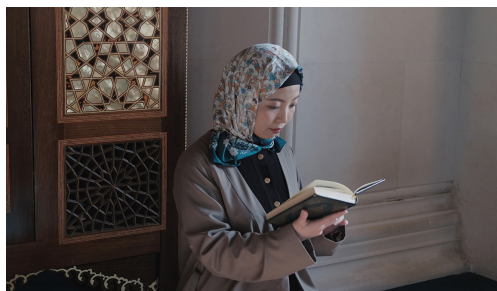
木村 風雅
Fuga Kimura

東京大学大学院大学院総合文化研究科 特任助教



アルマンスール アフマド
Ahmad Almansour

慶應義塾大学総合政策学部 訪問講師



兼定 愛
Megumi Kenjo

東京大学大学院人文社会系研究科 特任研究員



ハディ ハーニ
Hani Abdelhadi

明治大学商学部 特任講師



ムーサ アチ

Musa Atci

東京ジャーミイ イマーム



ラーウィヤ・ジャームース
Rawya Jamous

慶應義塾大学総合政策学部 非常勤講師

クルアーンはイスラームの信仰、崇拝、道徳の源であり、私たちの責任と義務について第一に参照すべきものです。この授業では、クルアーンの正しく美しい朗読を学びます。クルアーンを朗読することの最終的な目標とは、善良な人格をやしなうことにあります。前期は読誦を中心に、後期は訳（読解）を学びます。

授業内容（前期）

- 第1回：宗教がクルアーン学習にもたらす価値、クルアーンが語っている内容、クルアーン理解に関連する概念、クルアーンを読誦・理解することの重要性、クルアーンの（内的な）順序
- 第2回：クルアーンの文字の名前と形、文字の発音される箇所、「軽い」文字と「重い」文字の発音
- 第3回：読誦時の"sifati lazim（必ず発生されるべき音の特徴）"と"zati sifatlar（場合によって発生する音の特徴）"に合わせた読み方、ハラカ-ファトハ、カスラ、ダンマ、スクーンのある文字の読み方、マッドの文字、アリフ-ラーム、フルーフ・アルムカッターについて簡単な説明
- 第4回：『タジュウィード・クルアーン・アリフー・バー（トルコ共和国宗務庁発行・教科書）』の開始、集団および個人の朗読、ドゥアー「スプハーナカ」「アッタヒッヤート」のキラア（読誦）とターリム（練習）の型を学習する
- 第5回：ジュズ（教科書）、アル=ファーティハ章とアル=バカラ章の朗読、ドゥアー「サッリ・バーリク」「ラッパナー」「アーマントゥ」のキラア（読誦）とターリム（練習）の型を学習する
- 第6回：ジュズ（教科書）、アル=ファーティハ章とアル=バカラ章の朗読、ドゥアー「クヌート」のキラア（読誦）とターリム（練習）の型、アザーンとイカーマの方法を学習する
- 第7回：ジュズ（教科書）、バカラ章の朗読、アル=ファーティハ章のキラア（読誦）とターリム（練習）の型を学習する
- 第8回：ジュズ（教科書）、バカラ章の朗読、アン=ナース章、アル=ファラク章、アル=イフラス章のキラア（読誦）とターリム（練習）の型を学習する
- 第9回：ジュズ（教科書）、バカラ章の朗読、アル=マサド章、アン=ナスル章のキラア（読誦）とターリム（練習）の型を学習する
- 第10回：バカラ章の朗読、アル=カーフィルーン章、アル=カウサル章のキラア（読誦）とターリム（練習）の型を学習する
- 第11回：バカラ章の朗読、いくつかの章句の解釈と解説、アル=マーウーン章、クライシュ章のキラア（読誦）とターリム（練習）の型を学習する
- 第12回：バカラ章の朗読、いくつかの章句の解釈と解説、アル=バカラ章、アル=ハシュル章の最後の章句のキラア（読誦）とターリム（練習）の型を学習する

アキータに関する学問は、イスラーム諸学における最も重要な学問の一つである。イスラームの普遍的な原則を探究する学問であり、これにより至高のアッラーとその属性、アッラーの使徒たち、死後の人間の運命についての知識がもたらされる。到達目標は以下の通り：

- (1) 崇拝する神を知る。
- (2) アッラーについての知識を得る。それによりアッラーへの畏れを感じ、アッラーに対する府従順の状態に陥ることを防ぐ。
- (3) 信仰の不純物を取り除く。
- (4) 逸脱行為に陥ることを防ぐ。
- (5) 試練から救い出される。
- (6) 正しい信念を学ぶ。また、それ以外に信仰生活上に生じる誘惑から逃れる手段のないことを知る。
- (7) 誤った信念やイデオロギー的な考え方を克服する。
- (8) 自分自身の無知を排除する。

授業内容

第1回：信条学問の序論、学問の定義、主題、実、優越性、属性、形成者、名称、源、裁定

第2回：裁定の種類

第3回：知識と信仰

第4回：アッラーになくてはならない属性（特性）、自我的属性：存在、拒否的な属性

第5回：アッラーの肯定的な属性その1

第6回：アッラーの肯定的な属性その2

第7回：アッラーにあってはならない属性、アッラーに可能なこと

第8回：使徒たちを遣わせること、使徒に対する人々の必要性

第9回：使徒になくてはならない特性、使徒にあってはならない特性、奇跡

第10回：伝文情報伝承学（お墓の中のこと、復活のこと、来世の秤、など）

第11回：復習

第12回：筆記試験

準備学習（予習・復習等）の内容

以下のクルアーンの節を理解すること。

1章、2章 255節、6章 74-79節、59章 22-24節、112章、114章。

教科書

イスラーム教徒の信条を明らかにするための知識， アブデュルカリーム・アッリファーイー， 7版、イマーム・アル＝ガザーリー出版所， ダマスカス， 2010年。（日本語に翻訳中）

参考書

イスラームの信条（アキータ），アルマンスール アフマド，ハディ ハーニ，兼定愛，Published by The Fatwa Department of the Hashemite Kingdom of Jordan, 3rd Version, 2023.（日本語に翻訳中）

成績評価の方法

授業内のミニテスト、期末試験、レポート、そして出席と授業への貢献度を総合的に評価して判断する。

イスラームの教え（シャリーア）の第二法源たるスンナ（預言者ムハンマドの慣行）を知る典拠となるハディースとその収集・検証・分類の過程で発展した専門用語の基礎を学び、最後の預言者を歴史上の偉人としてのみならず、人生における最高の師と仰ぐ端緒を掴み、その徒弟たるにふさわしい人格を養うよう努める道ははじめとすることを目指します。

授業内容

- 第1回：ハディースとは、スンナとは何か
- 第2回：クルアーンを典拠とするスンナの重要性
- 第3回：サナド（伝承系譜）の重要性とマトン（本文）
- 第4回：ハディース・ムタワートイル（無謬伝承）とは何か
- 第5回：ハディース・サヒーフ（真正伝承）とは何か
- 第6回：ハディース・ハサン（良好伝承）とは何か
- 第7回：ハディース・クドゥスィー（神聖伝承）とは何か
- 第8回：ハディース・ダイーフ（弱性伝承）とは何か
- 第9回：ハディースの遡及別分類
- 第10回：ハディース・ダイーフの受け入れ条件は何か
- 第11回：先達に学ぶスンナへの愛と尊敬とハディースを学ぶ人に求められる資質
- 第12回：期末試験

教科書

担当講師の自作資料

※毎回アン＝ナワウィー師編『40のハディース』のうち、短めのハディースを暗記学習向けに扱います。

参考書

『預言者のスンナ入門～シャリーアの第2法源かつ人生の模範』

ムハンマド・ムジール・アル＝ハティーフ・アル＝ハサニー師著

『アル＝バイクーニーのハディース用語学要綱解説』

アブドッラー・スィラージュッディーン師著

『解明～ハディース諸学と専門用語』

ムスタファー・アル＝ハン博士、バディーウ・アッ＝ラッハーム博士共著

成績評価の方法

受講態度（礼節、積極性：20%）、小テスト成績（30%）、期末試験（50%）の成果をもとに総合的に判断します。

初級では、アラビア語を学んだことがない人を対象に文字の学習から始めて、2学期間で基本動詞の活用まで学びます。正則アラビア語のリーディング、スピーキング、リスニング、ライティングの学習を通じて、イスラーム関連知識を習得するためのスキル向上を目指します。

授業内容

- 第1回：文字と発音
- 第2回：復習 & 演習
- 第3回：あいさつ（定冠詞 / 格変化）
- 第4回：復習 & 演習
- 第5回：調子をたずねる（人称代名詞）
- 第6回：復習 & 演習
- 第7回：相手についてたずねる（性別 / 基本名詞文）
- 第8回：復習 & 演習
- 第9回：場所についてたずねる（前置詞 / 二段変化）
- 第10回：復習 & 演習
- 第11回：複数の相手にたずねる（双数系 / 複数形）
- 第12回：期末テスト

準備学習（予習・復習等）の内容

毎回提示する課題（練習問題）を通じて、復習に取り組むことが求められます。

教科書

慶應 SFC アラビア語研究室『マドハル』※配布

成績評価の方法

筆記試験（50%）、授業での発言（30%）、宿題・ミニテスト（20%）

授業内容

- 第1回：場所や人を紹介する（指示詞 / イダーファ）
- 第2回：復習 & 演習
- 第3回：人やものについて説明する（ニスバ / 形容詞）
- 第4回：復習 & 演習
- 第5回：買い物をする・家族について話す（数詞 / 「持っている」構文）
- 第6回：復習 & 演習
- 第7回：日常することについて話す（動詞完了形 / 未完了形 / 動詞文の基本）
- 第8回：復習 & 演習
- 第9回：理由や目的、希望を伝える（基本動詞以外の動詞 / 動詞ライサ / 否定文 / 未完了接続形）
- 第10回：復習 & 演習
- 第11回：自分の経験を話す（動詞カーナ）
- 第12回：期末テスト

準備学習（予習・復習等）の内容

毎回提示する課題（練習問題）を通じて、復習に取り組むことが求められます。

教科書

慶應 SFC アラビア語研究室『マドハル』※配布

成績評価の方法

筆記試験（50%）、授業での発言（30%）、宿題・ミニテスト（20%）

中級では、初級よりもハイレベルなリーディング教材や重要な古典等を題材として詳細な文法事項を学びます。イスラーム関連知識の習得を念頭に置き、リーディングに特に注力しつつ、スピーキング、リスニング、ライティング各スキルの向上も目指します。

授業内容

- 第1回：リーディング①
- 第2回：リーディング②
- 第3回：ライティング演習①
- 第4回：リーディング③
- 第5回：スピーキング演習①
- 第6回：リーディング④
- 第7回：ライティング演習②
- 第8回：リーディング⑤
- 第9回：リーディング⑥
- 第10回：スピーキング演習②
- 第11回：リーディング⑦
- 第12回：期末テスト

準備学習（予習・復習等）の内容

リーディング課題が提示された場合は、次回授業までに読解しておくことが求められます。

教科書

リーディング教材については授業内で指定・配布します。

参考書

竹田敏之『アラビア語表現とことんトレーニング』白水社、2013年。
新妻仁一『アラビア語文法ハンドブック』白水社、2009年。

成績評価の方法

筆記試験（50%）、授業での発言（30%）、宿題・ミニテスト（20%）

授業内容

- 第1回：リーディング①
- 第2回：リーディング②
- 第3回：ライティング演習①
- 第4回：リーディング③
- 第5回：スピーキング演習①
- 第6回：リーディング④
- 第7回：ライティング演習②
- 第8回：リーディング⑤
- 第9回：リーディング⑥
- 第10回：スピーキング演習②
- 第11回：リーディング⑦
- 第12回：期末テスト

準備学習（予習・復習等）の内容

リーディング課題が提示された場合は、次回授業までに読解しておくことが求められます。

教科書

リーディング教材については授業内で指定・配布します。

参考書

依田純和『世界の言語シリーズ 17・アラビア語』（大阪大学出版会）

成績評価の方法

筆記試験（50%）、授業での発言（30%）、宿題・ミニテスト（20%）

イスラーム世界が辿ってきた歴史を学ぶことは、その延長線上にある現代社会に生きるうえでムスリムが身に着けるべき重要な教養です。この授業ではムスリム的な観点からイスラーム史を俯瞰的に学び、そのストーリーを内在化することを目指します。

授業内容

- 第1回：イスラーム史以前と一神教
- 第2回：イスラームのはじまり
- 第3回：正統カリフ制
- 第4回：ウマイヤ朝
- 第5回：アッバース朝
- 第6回：十字軍からマムルーク朝
- 第7回：オスマン朝とサファヴィー朝
- 第8回：「東方問題」と帝国主義
- 第9回：植民地主義とパレスチナ問題
- 第10回：現代中東諸国体制の確立
- 第11回：イスラーム主義と現代
- 第12回：期末テスト

準備学習（予習・復習等）の内容

毎回の講義ではリアクションペーパー（Google Formを使用）に回答してもらいます。また義務ではありませんが、講義内で紹介する文献を適宜講読することを推奨します。

教科書

特になし（講義ではスライド資料を使用します）

参考書

タミム・アンサーリー『イスラームから見た「世界史」』紀伊国屋書店、2011年ほか多数。
その他、講義内で適宜紹介します。

成績評価の方法

期末筆記テスト（50%）、リアクションペーパー（30%）、授業参加（20%）をもとに、総合的に判断します。

※授業内容、講師、およびシラバスは開校後の公開を予定しています。

基本となる時間割の例

※礼拝時刻に応じて、各時限の開始と終了が前後します

1 時限目 10:30～12:00

ズフル (+昼休憩)

2 時限目 13:00～14:30

3 時限目 14:45～16:15

アスル

4 時限目 16:45～18:15

開講場所

東京ジャーミイ・ディヤーナト トルコ文化センター内

本館礼拝堂、新館3階講義室

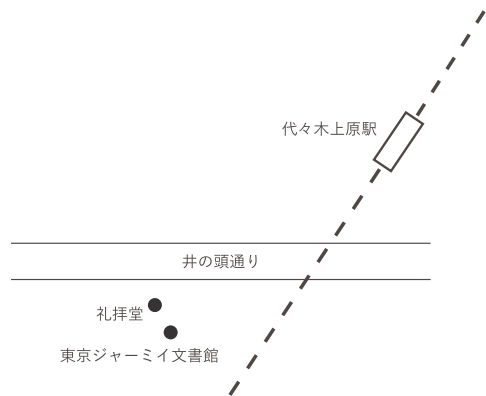
151-0065 東京都渋谷区大山町1-19 3F

受講料 100,000円/年 (前期50,000円・後期50,000円)

支払い方法 口座振込

三井住友銀行 渋谷駅前支店 (普通) 5472966

※減免制度があります。詳しくはお問合せください。



(一財) 東京ジャーミイ文書館

151-0065 東京都渋谷区大山町 1-19 3F

institute@tokyocamii.org

【寄付のお願い】

(一財) 東京ジャーミイ文書館は、現在 有志一同により運営が行われています。このたびのアカデミア第1期の開始にあたり、皆様の温かなご支援をお願いしております。

知の探求における障壁をなくし、日本国内において本格的にイスラーム諸学を学べる充実した学習環境の整備のため、共に未来への道を開いていただければ幸いです。ご協力いただきますよう、心よりお願い申し上げます。

